

# 便秘の弁証論治



黄 懷龍

当資料の転載、複製、改変等は禁止いたします。

# 一、概論

## (一) 定義：

便秘症とは、2～3日以上排便できず、便が乾燥して硬くなり、排便時に苦痛があるものを指す。或は毎日便が出たが排便困難や残便感があるものともいう。

便秘の多くは、大腸の積熱、気滯、寒凝、陰陽気血の不足による大腸の伝導機能が失調して起る。古来より「大便難」「脾約」「陽結」「陰結」「大便燥秘」「不更衣」など病名がある。

「臟腑之秘、不可一概論治、有虚秘、有気秘、  
有熱秘、有老人之津液乾燥、 婦人分娩後亡血及  
発汗利小便、病後気血未復、皆能作秘」

…張潔古（金代）

\* **脾約**：脾約とは、脾が虚して津液の分布が  
制約され腸液が乾燥する便秘をいう。

\* **不更衣**：古代は、便後に衣服を着替える習慣  
があり、衣服を着替えないのは便通がないこと  
を表す。

## (二) 病態

- ①器質性便秘：腸管や他の腹部臓器の器質性疾患に基づく腸内容物の通過障害が原因となって起こる。
- ②機能性便秘：器質性の原因ではない便秘で、精神的要因や生活環境の変化によって起こる一過性便秘と、腸管の機能異常が持続する慢性便秘（常習便秘）とに分けられ、以下の3つに分類される。
  - 痙攣性便秘：腸管の緊張の亢進によって起こる、腸管の痙攣性収縮のため、糞便は小さく硬い兔糞状となる、若年者に多く、精神的な要因を有することが多い。

**弛緩性便秘**：腸管の緊張や蠕動運動が低下し、腸内容物の輸送が遅延することによって起こる。機能的便秘のなかで最も多く、高齢者や長期臥床者などに多い。

**直腸性便秘**（排便困難症）：排便反射が減弱し、直腸内に便があっても便意を感じなくなるために起こる。職業上の理由や肛門疾患などのために排便を我慢することが多い人、浣腸を頻回に行う人などに多い。

### (三) 臨床症状

- ①**排便困難症状**：排便回数と便量の減少、便の性状の変化（便が硬い、細い、兔糞状など）、排便時痛、残便感。
- ②**便停滞による症状**：下腹部膨満感や腹痛、食欲不振など。

便の形	名 称	便の状態
	コロコロ便	ウサギの糞のような便
	硬い便	固まりがくっついたような便
	やや硬い便	ひび割れてソーセージのような便
	ふつう便	適度な柔らかさのバナナのような便
	やや柔らかい便	水分が多く柔らかいバナナのような便
	泥状便	形のない泥のような便
	水様便	水分のみの便

## 二、病因病機

「胃は水穀の海、腸は伝導の官」である。

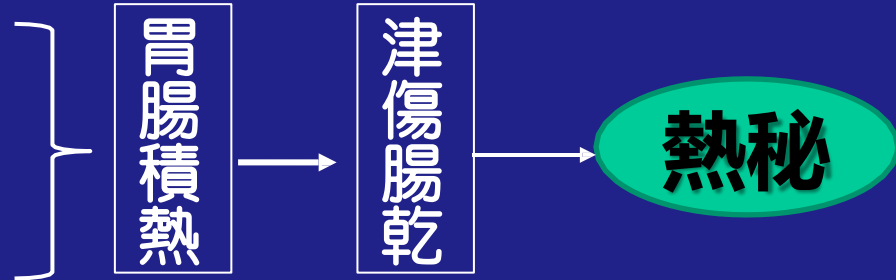
便秘は大腸の伝導の働きの失調と関連し、特に脾胃、腎臓との関係が非常に密接である。

その発病の原因は燥熱内結、津液不足、情志不和、気機鬱滞及び労倦内傷、身体衰弱、気血不足などである、病因病機及び臨床から見れば、熱秘、気秘、虚秘、冷秘に分けられる。

# (一) 実 秘

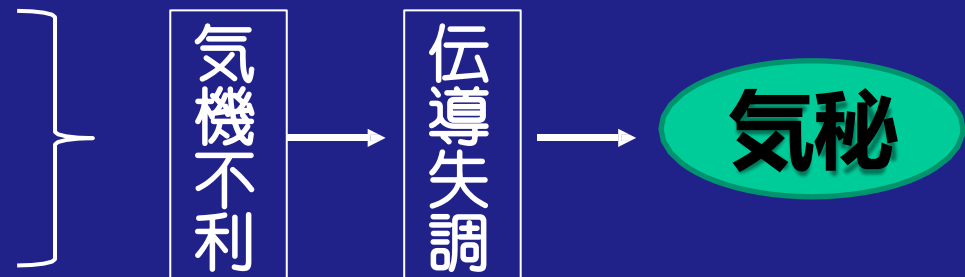
## [胃腸燥熱]

- 陽盛体質・熱性体質
- 酒・辛味の過食
- 温薬の過服



## [気機阻滯]

- 鬱積・怒り
- 運動不足
- 術後の癒着





## (二) 虚 秘

### [肺脾气虚]

- 肺 脾 气 虚
- 病 後・術 後
- 多 産

气虚下陷

伝導無力

气虚秘

### [陽虚寒凝]

- 陽 虚 体 質
- 老 年 腎 虚
- なま物過食
- 寒 薬 過 服

陽虚寒盛

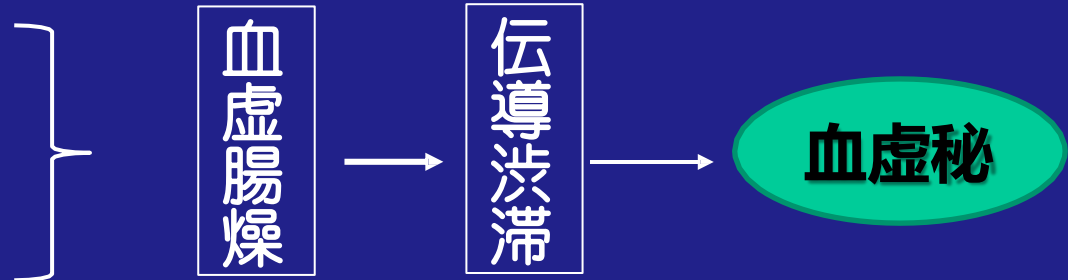
陰寒凝滯

陽虚秘

## (二) 虚 秘

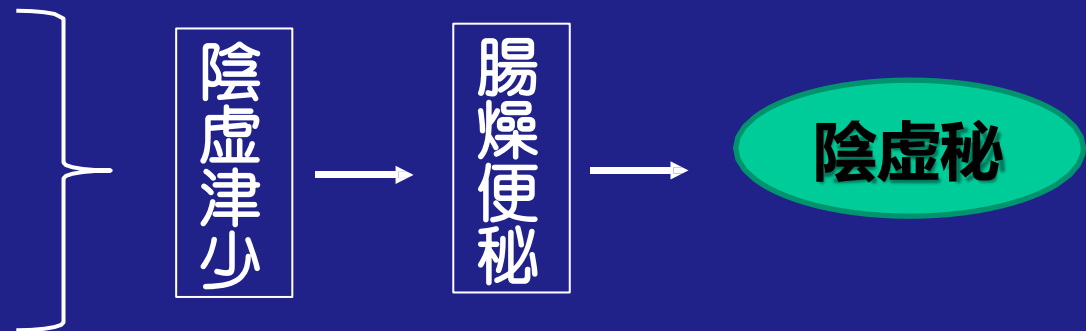
### [血虚腸燥]

- 血虚体質
- 出血疾患
- 月経後。産後

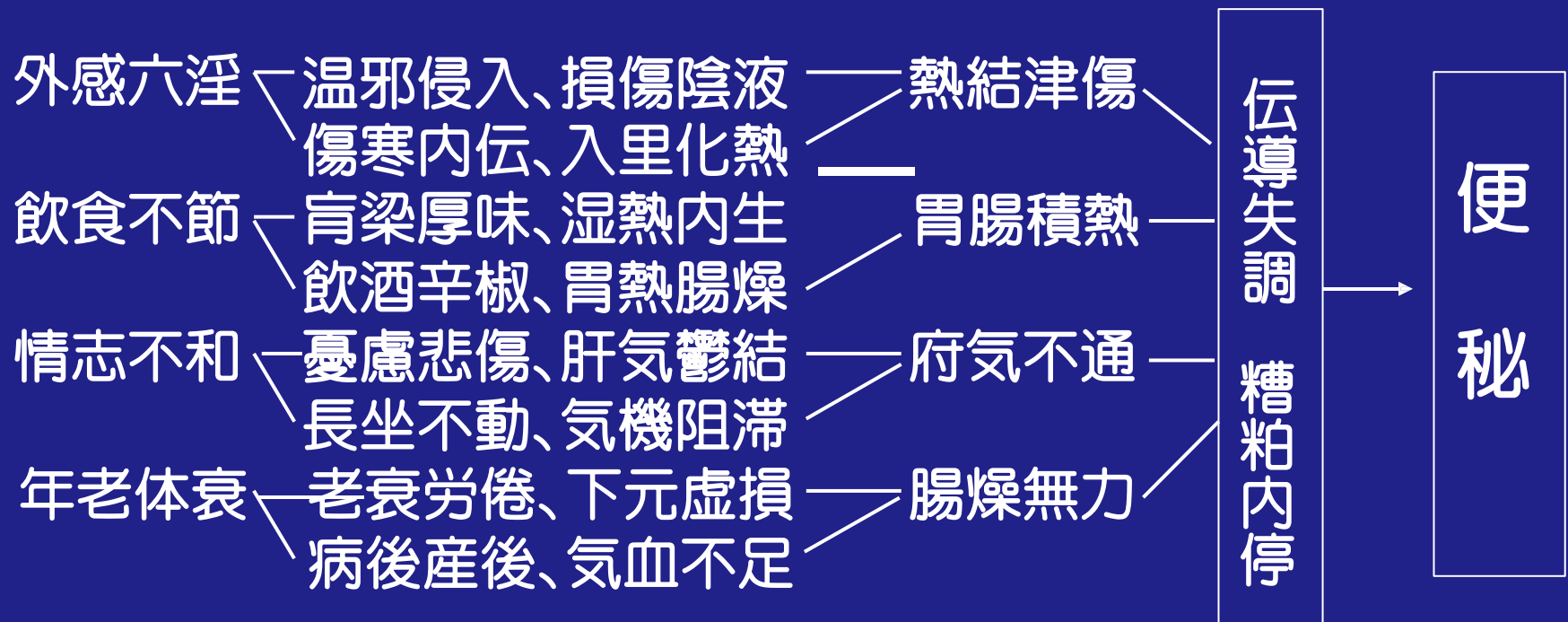


### [陰虚津少]

- 陰虚体質
- 熱病の後
- 寒薬過服



# 便秘の病因病機



# 便秘の虚実弁証

- 実証**
- 熱秘**：発熱顔赤、口臭い、口舌瘡瘍、腹満脹痛、大便秘結、小便短赤、舌紅苔黄、脈滑数有力。
  - 気秘**：胸脇苦満、イライラ、ゲップ、腹脹不暢、舌苔薄膩、脈弦など。
- 虚証**
- 気虚**：面色晄白、声低懶言、倦怠自汗、排便無力、酷ければ、汗出息切れ、便は硬くない、舌嫩脈虚。
  - 血虚**：顔色艶がない、目眩心悸、睡眠不足、皮膚カサカサ、大便乾燥、舌淡脈細無力。
  - 陽虚**：顔面晄白、形寒肢冷、小便清長、排便無力、舌苔白潤、脈沈遅など。（冷秘）

## 三. 弁証論治

### 1、熱 秘（胃腸燥熱）（感染症を伴う便秘に多い）

症 状： 大便燥結、面赤心煩、発熱煩渴、腹満腹痛、口臭、口舌瘡瘍、呼吸荒く、酷ければ高熱神昏、舌紅苔黄、又は芒刺、脈滑数など。

治 法： 瀉熱通府

方 薬： 大承気湯（峻下熱結）

三黄瀉心湯（清心瀉火、泄熱解毒）

大柴胡湯（泄下熱結、和解少陽）

麻子仁丸（泄熱行気、潤腸通便）

## 2、気秘（肝脾気滞）（痙攣性便秘に多い）

**症状：**慢性便秘、排便困難・腹脹・膨満感・げっぷ、精神が憂うつ的な事が多い、便秘が続くと、腹痛がある、胸腕痞える、胸脇が脹った感じ、舌苔薄膩、脈は弦。

**治法：**疎肝理気、行気通便

**方薬：**六磨湯《証治準繩》加味（木香、沈香、烏薬

、  
檳榔子、大黃、桔実、当帰、生地  
黄）順気行滞。

柴胡疎肝散（+厚朴、大黃）

### 3、血虚便秘（血虚腸燥）（産後、病後陰血不足に多い）

**症 状：**産後、病後、体力低下時に大便燥結、硬い便が長期間続く、排泄に非常な困難を伴い、面色萎黄、顔面欠華、心悸、睡眠悪い、唇や爪が蒼白、月経量が少ない、舌淡又は暗紅苔少乾燥、脈細数無力など。

**治 法：**養血滋陰、潤腸通便

**方 薬：**潤腸丸「尊生」（当帰、熟地黄、麻子仁、桃仁、枳殻）

四物湯合麻子仁丸（当帰、熟地黄、芍薬、麻子仁、杏仁、枳殻）

## 4、陽虚便秘（脾腎陽虚） （冷え性の老人に多い）

**症 状：**大便が渋い、排出困難、しつこい便秘、顔色が👉黒い、寒がり、四肢冷え、畏寒喜温、腰膝酸軟、不妊精力低下、小便清長、トイレ近い、便が硬くないが、排便無力、舌淡苔白、脈沈遅無力。

**治 法：**温腎益精、潤腸通便

**方 薬：**济川煎（当帰、牛膝、肉苁蓉、澤瀉、升麻、枳実）

菴蓉潤腸丸（肉苁蓉、麻子仁、白朮、人參、肉桂、炮附子、甘草、鎖陽）



## 5、陰虚便秘（陰虚腸熱） （熱病後、陰虚体質）

**症 状**：熱病後、大便燥結、硬い便が続く、排泄に非常な困難を伴い、陰虚体質、瘦身、ほてり、微熱、盗汗、腰がだるく痛い、舌紅少苔、脈細数

**治 法**：滋陰、潤腸通便

**方 薬**：増益承気湯（玄参、地黄、麦門冬、大黄、芒硝）

麻子仁丸合六味丸（麻子仁、芍薬、杏仁、地黄、牡丹皮、山茱萸、山薬）

ご清聴ありがとうございました！